

第17回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時

昭和62年12月16日(水)

午後2時～2時30分

2. 場 所

宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

H-I ロケット(3 段式)試験機及び技術試験衛星V型(ETS-V)の打上げ結果の評価に関する審議について

4. 資 料

委17-1 第15回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委17-2 第16回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委17-3 H-I ロケット(3 段式)試験機及び技術試験衛星V型(ETS-V)の打上げ結果の評価に関する審議について(案)

第15回宇宙開発委員会（定例会議）

議事要旨（案）

1. 日時 昭和62年11月18日（水）
午後2時～3時

2. 場所 宇宙開発委員会会議室

3. 議題

- (1) 宇宙開発委員会第三部会報告について
- (2) 通信衛星3号-a(CS-3a)の打上げ計画について

4. 資料

- 委15-1 第14回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
 委15-2 「H-Iロケット（3段式）1号機の打上げに係る安全対策について」（報告）
 委15-3 「通信衛星3号-a(CS-3a)打上げ及び追跡管制計画書」（昭和63年1・2月期）（案）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

“ 委員

“ “

説明者

宇宙開発委員会第三部会長代理

宇宙開発事業団理事

“ “

斎藤 成文

久良知 章悟

曾山 克巳

長洲 秀夫

竹中 幸彦

船川 謙司

関係省庁職員等

外務省国際連合局外務参事官

文部省学術国際局審議官

通産省機械情報産業局次長

運輸省気象庁総務部長

郵政省通信政策局次長

法眼 健作（代理出席）

重藤 学二（代理出席）

岡松 壮三郎（代理出席）

坪井 宏（代理出席）

小野沢 知之（代理出席）

他

事務局

科学技術庁研究開発局長

“ 長官官房審議官

“ 研究開発局宇宙企画課長

川崎 雅弘

中津川 英雄

青江 茂

他

6. 議事

- (1) 前回議事要旨の確認について

第14回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（資料委15-1）が確認された。

- (2) 宇宙開発委員会第三部会報告について

長洲第三部会長代理から、資料委15-2に基づき報告が行われた。

- (3) 通信衛星3号-a(CS-3a)の打上げ計画について

宇宙開発事業団竹中理事及び船川理事から、資料委15-3に基づき説明が行われた後、打上げ計画が了承された。

第16回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 要 旨（案）

1. 日 時 昭和62年12月9日(水)
午後2時～2時30分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

宇宙開発政策大綱の見直しについて

4. 資 料

委16-1 宇宙開発政策大綱の見直しについて(案)

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長

宇宙開発委員会委員

〃 〃

〃 〃

〃 〃

伊 藤 宗一郎

斎 藤 成 文

久良知 章 悟

吉 山 博 吉

曾 山 克 巳

関係省庁職員等

文部省学術国際局審議官

通産省機械情報産業局次長

運輸省大臣官房審議官

〃 気象庁総務部長

〃 海上保安庁総務部長

重 藤 学 二(代理出席)

岡 松 壮三郎(代理出席)

水 田 嘉 憲(代理出席)

坪 井 宏(代理出席)

金 田 徹(代理出席)

委17-3

H-I ロケット(3 段式)試験機及び
技術試験衛星V型(ETS-V)の打上げ
結果の評価に関する審議について(案)

昭和62年12月16日

宇宙開発委員会決定

1. 昭和62年8月27日に宇宙開発事業団が行ったH-I ロケット
(3 段式)試験機及び技術試験衛星V型(ETS-V)の打上げ結果を
評価するため、調査審議を行うものとする。
2. このため、評価に必要な技術的事項について、第四部会において
調査審議を行うものとする。この調査審議は、昭和63年2月末ま
でに終えることを目途とする。

参考

宇宙開発委員会第四部会構成員

昭和62年12月

(5 0 音 順)

部 会 長	佐 貫 亦 男	日本大学理工学研究所顧問
部会長代理	内 田 茂 男	名城大学理工学部教授
専 門 委 員	秋 葉 籙二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	大 島 耕 一	文部省宇宙科学研究所教授
	小 林 繁 夫	東京大学工学部教授
	※田 畑 浄 治	宇宙開発事業団理事
	塚 本 賢 一	郵政省電波研究所長
	中 込 雪 男	国際電信電話株式会社副社長
	長 洲 秀 夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所長
	廣 澤 春 任	文部省宇宙科学研究所教授
	※船 川 謙 司	宇宙開発事業団理事
	前 田 弘	関西大学工学部教授
	虫 明 康 人	東北工業大学長

注) ※印の専門委員は、今回の調査審議については、説明者として参加する。